

上福寺納骨供養塔

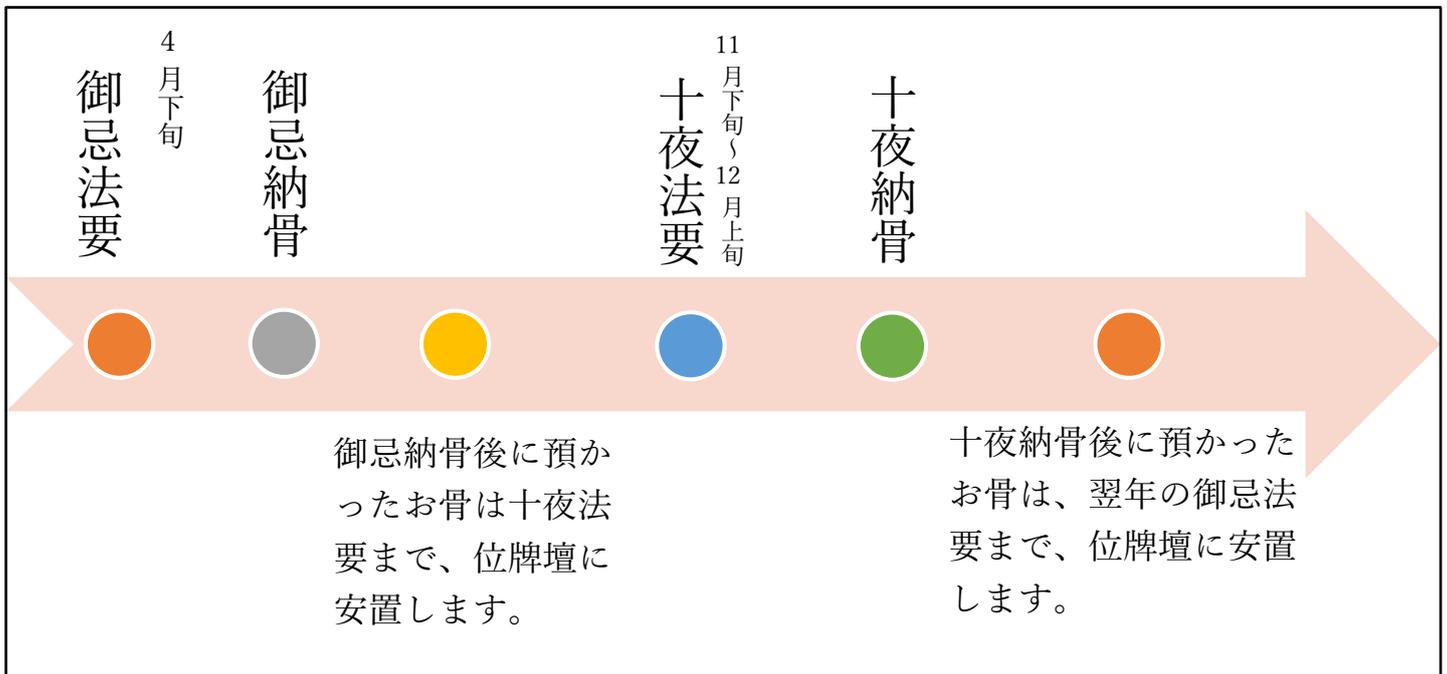
# 利用の手引き

令和二年八月一日 改定

# ○納骨の流れ

- ・ 「初盆」が済むまで、分骨(ノド仏)はご自宅で保管して下さい。
- ・ 納骨を受付する機会を1年に2回設けます。その2回とは毎年4月下旬に行う「御忌法要」、11月下旬～12月上旬に行う「十夜法要」です。お施主様のご都合に合わせて、原則どちらかの法要に参加してお骨を上福寺に預けて頂きます。
- ・ 諸事情から法要に参加出来ない場合、お施主様のご自宅にお参りして、お骨を預けるための「納骨供養」のお経を読ませて頂き、お骨を上福寺に預けて頂きます。この預かったお骨は間近の法要の日まで、位牌壇に安置します。
- ・ 預かったお骨と、法要の際に受付したお骨は、法要後に納骨塔へ納骨します。分骨は法要終了後、その日のうちに納骨塔へ納骨。身体骨は専門業者に委託して骨粉に加工し、加工完了後に納骨塔へ納骨します。

## 納骨の年間イメージ



## ○納骨に必要なもの

- ①納骨供養塔利用申請書 ②納骨費用 ③「火葬証明書」の原本

「納骨供養塔利用申請書」を請求する際は、上福寺にお電話・メールでお知らせ下さい。ご要望があれば申請書を郵便・FAX・メールで送付致します。また上福寺ホームページからダウンロード出来ます。

# ○ケース1「法要に参加して納骨する」

- 納骨の受付は法要当日の午後 1 時半より本堂内で開始します。受付の際に「納骨するお骨」・「利用申請書」・「納骨費用」・「火葬証明書の原本」の 4 点を提出して頂きます。

## 法要のタイムスケジュール

午後 1 時半～55分	納骨受付 ※本堂内に受付を設けますので、書院玄関から一般のお参りの方と同じく本堂へお入り下さい。
午後 2 時～2時半頃	法要 ※法要中に納骨される故人様の俗名と戒名を読み上げします。
〈10分程度 小休止〉	
午後2時40分頃～午後3時半頃	法話
法話終了後 解散	

※法要終了後、お骨(分骨)を納骨塔へ納骨する日程をお知らせします。なお納骨する際に利用者の立ち合いは求めません。

# ○ケース2「法要に参加せず、納骨を依頼する」

- 諸事情から法要に参加出来ない場合、お施主様のご自宅にお参りして、お骨を預けるための「納骨供養」のお経を読ませて頂き、お骨を上福寺に預けて頂きます。
- お骨を預ける「納骨供養」のお参りは、1年間随時承ります。お施主様のご都合と相談させて下さい。また「年忌法要」や「祥月参り」の際に「納骨供養」を依頼することも可能です。しかし「お盆の棚経参り」の際に依頼することは、申し訳ありませんがご遠慮下さい。
- お参りに伺った際、「納骨するお骨」・「利用申請書」・「納骨費用」・「火葬証明書の原本」の 4 点を僧侶に提出して下さい。お骨は間近の法要の日まで位牌壇内に安置し、法要後に納骨塔へ納骨します。

# ○納骨後について

- 納骨後は利用者様のご都合に合わせて随時納骨塔へお参り下さい。納骨塔の給仕は線香と花類のお供えを認めます。飲食物のお供えは動物による食い荒らしが予想されるため禁止します。
- 春・秋の両彼岸法要では、納骨塔へ納骨された諸精霊のお供養をさせて頂きますので、両彼岸法要にもぜひお参り下さいませ。

## 納骨供養塔の利用料 一霊につき

○分骨(ノド仏)…3 万円

○身体骨(ノド仏以外の体のお骨)

●骨粉の加工を上福寺に依頼する場合は 7 万円

●利用者自身で骨粉に加工した場合は 5 万円

○分骨+身体骨…分骨と身体骨の合計金額

納骨供養塔に関する問い合わせ先

上福寺 電話/FAX 072-422-4446

E-mail [jodo.jofukuji@gmail.com](mailto:jodo.jofukuji@gmail.com)

ホームページ <http://jodoshu-jofukuji.onamae.jp/>

※ご来寺されての相談を希望する場合、事前にその旨を上福寺にご連絡下さいますようお願い申し上げます。